

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合
〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 43(222) 7203 番
99.10.7 No. 5027

新副委員長に君塚正治さん 新小岩 繁沢敬一さん 幕張を選出 新執行体制を確立 27回大会

第二七回定期大会は、ガイドライン体制下の闘う労働運動方針を確立するとともに、この闘いを担いぬく新しい世代の動労千葉にふさわしい新執行体制を確立した。この新しい執行体制のもと、全組合員がより一層団結をうち固めて、十一・七労働者集会を当面の焦点にしつつ、動労千葉の発展にむかって闘いぬこう。

活発な討論で闘う方針確立

大会二日目は、前日提案された経過報告、運動方針案などをめぐって、一日目に引き続き活発な討論が行われた。ベア・手当などで労働者に非常な犠牲を転嫁し、深刻な経営危機のなか会社のあり方が問われようとしている貨物会社の問題、十三年になる強制配転者の原職復帰や予科生の登用などJR結託体制と直結した問題、京葉運輸区三〇五二Mの安全確認闘争、DL運転士をめぐる手当や養成の問題、職場で日々発生するさまざまな問題など、この間動労千葉が恒常的スト体制で闘いぬいてきた闘いについて、各代議員から闘いの成果も含めて報告がされた。また東労組銚子運輸区分会執行部の総辞職にみられるよ

うに、JR体制の片割れJR総連・東労組が危機に突入していることが明らかにされ、JR体制打倒にむけて正念場をむかえていることが確認された。

さらにガイドライン体制下の労働運動をどう闘うか、そのなかで組織的団結の強化をいかにかちとるかという問題について議論が深められた。

真剣な議論ののち、運動方針を満場一致採択された。特別決議で「戦争協力拒否宣言」が提案・採択されたのち、スト権一票投票に移り、一〇〇%の賛成でスト権が圧倒的に確立された。

新たな執行部が選出される

つづいて役員を選出に移り、現場からの副委員長となった君塚・繁沢両氏をふくむ新執行体制が発表されると、代議員・傍聴者は発表された新役員をくいいるように見つめた。新役員は信任投票で全員が信任され、新たな執行部体制が確立した。

新旧役員あいさつでは、動労千葉結成以来の役員である西森巖さんの退任のあいさつ、君塚・繁沢両新副委員長と特執となった橋本乗務員分科・佐藤車技分科両会長のあいさつをうけた。

さいごに組合歌合唱、中野委員長への団結ガンパローで第二七回定期大会は二十周年記念大会にふさわしい歴史的大会として終了した。

新たに選出された新執行体制

役職名	氏名	職名	支部
執行委員長	中野洋	運転士	千葉運輸区
執行副委員長	布施宇一	運転士	千葉運輸区
書記	君塚正治	運転士	新小岩
書記	繁沢敬一	車両技術係	幕張
書記	田中康宏	車両技術係	津田沼
書記	白井敏行	車両技術係	津田沼
書記	高石正博	車両技術係	千葉運輸区
書記	滝口誠	車両技術係	千葉運輸区
書記	清水匠	車両技術係	千葉運輸区
書記	山田護	車両技術係	千葉運輸区
書記	川崎昌浩	車両技術係	千葉運輸区
書記	中村栄一	車両技術係	千葉運輸区
書記	外山義章	車両技術係	千葉運輸区
書記	石川稔	車両技術係	千葉運輸区
書記	鈴木貴雅	車両技術係	千葉運輸区
書記	花崎薫	車両技術係	千葉運輸区
特別執行委員 (乗務員会長)	橋本英治	乗務員	千葉運輸区
特別執行委員 (車技会長)	佐藤博哉	車技	千葉運輸区
顧問	中江昌夫		
顧問	水野正美		
顧問	山口敏雄		
顧問	西山森		